

◎魚沼市小教研特別活動部の活動について報告します。

1 研修の方針

魚沼市学校教育目標『「ふるさと力」を生かした学校づくり』の達成のために、子どもたちの現状を受けとめ、その課題解決のための活動に取り組む。

2 研修の概要

○教育課程伝達講習会

教育課程研究集会に参加した小中2名の会員による伝達講習を、夏季休業中に行う。プリントによる、「特別活動の目標」「各活動・学校行事の目標」「新しい評価の観点とポイント」「評価観点の設定」「評価計画と評価方法」「言語活動の充実」「学習指導要領の書式及び記入の方法」等についての説明の後、質疑、協議を行う。資料を基にして、小中の違いや系統についての理解を深めることができた。

○小中グループ別情報交換会

小（9ヶ校）中（6ヶ校）に分かれ、A4 1枚程度のレポートをもとにした情報交換を、夏季休業中に行う。

小学校の発表では、「地域人材を活用したクラブ活動」「異学年交流を中心にした児童会活動や業間での体力作り」「言語活動を重視した児童会活動」等が紹介された。

また、「優しさの輪を広げる委員会活動」「全校児童によるキッズ会議」等の事例も紹介された。

いずれの発表も学校独自の取組であり、自校の取組の改善・修正につながるものであった。